

2023.10.24

2023～2024年度 国際ロータリー会長
ゴードン・R・マッキナリー2023～2024年度
国際ロータリーのテーマ

世界に希望を生み出そう

2023-2024・第9号

地域社会の
経済発展月間2023～2024年度
クラブテーマ

「one for all, all for one でロータリーを楽しむ」

[本日の例会] ガバナー公式訪問

[次回予定] 10/30(月) 高崎RC・高崎北RC・
高崎セントラルRC 合同親睦例会
10/31(火) 休会(3RC合同親睦例会に振替)

・・・例会報告 / 10月17日(火)・・・

■ガバナー補佐クラブ訪問

＜ご来訪者＞
国際ロータリー第2840地区
第3分区分ガバナー補佐
清水英也様(高崎東RC)



卓話「ロータリーと職業」

1. トレーニングからラーニングへ

- (1) ファシリテーションを優先する学習文化への大転換が起きている。
- (2) 研修リーダーは「教える」講師ではなく、「学び」のファシリテーター。
- (3) 進行(ファシリテーション)とは、リーダーが会話の流れを導きながら話し合いを助ける手法です。進行役は話し合いを促しますが、問題を討議し、解決へと導くのは参加者の責任です。

2. 2680地区田中毅PDG(源流の会)公演「職業奉仕を探る」から

- (1) ロータリーの創設当初、我も我もこの運動に参加したのは、ロータリアンとしての誇りと大きなメリットがあったからであり、今、再びこれを取り戻すことが、クラブを活性化させる最善の方策ではないでしょうか。
- (2) 業界を代表する経営者が会員である原則からは、会員同士は最高の取引先であるはずですが、取引を会員同士だけに限定したり、会員同士の取引に特別な配慮を要求することに、世間の批判を浴びたわけで、広く広げた取引先の中から会員を優先的に選ぶことは、何の支障もありません。
- (3) 毎週1回の例会は会員相互が職業上の発想の交換を通じて親睦を深めると同時に奉仕の哲学を研鑽する生涯学習の場でもあります。

3. アーサー・フレデリック・シェルドン(1868年～1935年)

ロータリーは当時雨後の筍のように出来た、親睦と会員同士の相互扶助によって事業を発展させるための社交クラブの一つにすぎませんでした。

会員は目先の欲に駆られて、親睦という大義名分のもとで、会員同士の物質的相互扶助を通じて事業の発展を図っていました。そこに、合理的な経営学を基本とした奉仕理念を提唱したのが、アーサー・フレデリック・シェルドンです。
He profits most who serves best

■ニコニコBOX(10月17日)

RID2840第3分区分ガバナー補佐

清水 英也 様 世界に希望を生み出そう

橋爪 良真 君 清水ガバナー補佐、よろしくお願ひします

松澤 達也 君 清水ガバナー補佐、今日はよろしくお願ひ致します

淡島 信二 君 清水ガバナー補佐、今日はありがとうございます

多胡 友弘 君 清水ガバナー補佐、今日はよろしくお願ひします

金井 功 君 ラッキー賞当選、ありがとうございました

瀧澤前会長取り切り杯

10月15日(日)開催

午前中は雨で皆苦労したと思います

■ロータリー財団寄付

(年次) 柳澤 佳雄 君 水上 勝之 君 森本 淳 君
(ポリオ) 水上 勝之 君

■米山記念奨学会寄付

柳澤 佳雄 君 水上 勝之 君 森本 淳 君

	ロータリー財団		米山記念奨学会
	年次寄付	ポリオ寄付	
本日の合計金額	93.95ドル	6.71ドル	13,000円
累計金額	2704.91ドル	454.08ドル	267,000円
年度目標	4500.00ドル	900.00ドル	390,000円
達成率(30名)	60.11%	50.45%	68.46%

■出席報告
(10月17日)

会員総数	30名
出席計算会員数	30名
当日出席者	18名
会場出席率	60.00%

■食事状況(10月17日)

※食事のムダをなくすために、
出欠・食事有無の連絡に
ご協力お願ひ致します(SAA)

食事数	22食
無連絡欠席者	2名
食事余り	2食



本日の食事

例会場・事務所/ホテルグランビュー高崎 高崎市柳川町70
TEL 027-310-7722 FAX 027-310-7733
E-mail : takasaki-cent@rid2840.jp
例会 / 毎週火曜日 18時30分

歓迎

国際ロータリー第2840地区
2023-2024年度

保坂 充勇 ガバナー

ようこそ高崎セントラルロータリークラブへ!



■プロフィール

[氏 名] 保坂 充勇 (沼田ロータリークラブ)

[生年月日] 1951年12月26日

[住 所] 群馬県沼田市

[職 業] 不動産鑑定士

[現 職] 三満不動産鑑定事務所 所長

[学 歴] 国土館大学 政経学部 経営学科 卒業

[公 職] 2013-14年 (公社)群馬県不動産鑑定士協会 副会長
2015-16年 (公社)群馬県不動産鑑定士協会 会長

[ロータリー歴]

<クラブ>

2000年7月 沼田ロータリークラブ入会
2013-2014年度 会長
2015-2016年度 地区研修・協議会実行委員長
2016-2017年度 研修特別委員会委員長、
クラブ研修リーダー
2017-2020年度 長期戦略特別委員会委員長

<ロータリー財団>

ポールハリス・フェロー(マルチプル)、メジャードナー

<米山記念奨学会>

米山功労者(マルチプル)

<地 区>

2006-2009年度 地区幹事(2年目横山公一ガバナー年度)
2009-2012年度 地区研修委員会委員
2010-2011年度 ロータリーの友地区代表委員
2015-2016年度 地区研修委員、職業・地域社会・
国際奉仕委員会委員長
2019-2020年度 第5分区分ガバナー補佐
2021-2022年度 ガバナーエレクト、地区三役連絡会議副議長
地区戦略計画委員会委員、
会員組織強化委員会副委員長

◆ 国際ロータリー第2840地区 2023-2024地区運営について

重点実行項目

- 1 より大きなインパクトをもたらす
- 2 参加者の基盤を広げる
- 3 参加者の積極的なかかわりを促す
- 4 適応力を高める
- 5 数値目標

- ・ 会員増強：各クラブ会員純増1名以上
- ・ 寄 付：ロータリー財団
年次基金 1人150ドル以上
ポリオプラス 1人30ドル以上
米山記念奨学会 1人16,000円以上

■2023-24年度RIテーマ■

世界に希望を生み出そう
CREATE HOPE in the WORLD



■2023-24年度地区スローガン■

自らの心を解放し
明るく学んで 楽しく奉仕